

〔設問1〕 工事概要に記述した工事の「安全管理」に関し、次の事項について解答欄に具体的に記述しなさい。

ただし、交通誘導員の配置のみに関する記述は除く。

(1) 具体的な現場状況と特に留意した安全管理上の技術的課題と、その課題を解決するために検討した項目

本工事は、福岡市中央区の西に位置する〇〇一丁目地内にて、老朽化した下水道管（φ〇〇mm）及びマンホールの管更生工事に伴って、〇〇m²（幅〇〇m、延長〇〇m）の道路舗装を撤去、復旧する工事であった。

施工にあたり、当該施工箇所は多くの人や車が利用する生活道路で、道路幅員は歩車道一体で4m前後と狭く、施工区域における使用機械と歩行者や自転車等との第三者災害の防止が課題となった。そこで、この課題を解決するため、①保安設備を含めた通行者の安全通行の確保対策、②建設機使用時における安全・安心作業の対策について検討を行った。

(2) (1) で記述した検討項目の対応処置とその評価

①については、通勤・通学の時間帯を避けて、作業時間を9時から16時とし、歩行者通路として幅80cm以上の通路をバリケード（h=1.2m）にて確保した。

②については、使用重機を超小旋回型のバックホウに変更し、材料運搬車両も4tから3tの小型ダンプトラックに変更して接触事故を無くすよう小型化するとともに、作業区域両端に交通誘導員を配置して作業区域を通行する歩行者の安全誘導に努め、無線機にて重機運転手に連絡して通行の安全を図った。

以上の対応処置を実施した結果、第三者事故も無く、また通行者からの苦情も無く、無事工事を終えることができた。